

耐風圧試験

試験方法

JIS A1414に基づき試験を行いました。試験は水密性試験後の試験体を用いて、試験体の傾斜角を90°の状態で行いました。歪みゲージ式変位計により、試験体各部の変位量を計測しながら、正圧6000Paまで加圧しました。その後除圧し、負圧側で試験装置の最大加圧可能限界まで加圧し、変位量を計測観察しました。

試験体

- ・屋根材 : JFEルーフ 立平333
- ・材質 : フッ素樹脂塗装鋼板
板厚0.4mm
- ・防水材 : アスファルトルーフィング940
- ・野地板 : 木毛セメント板 25mm
- ・試験体寸法 : 1980×1980
- ・試験場所 : (財)ベターリビング筑波建築試験センターにて実施 (2003/7/22)



写真 耐風圧試験実施状況

試験結果

負圧8500Paまで異常は認められませんでした。



写真 試験終了時状況

